



# 四つ葉のクローバー新聞



～心をひとつに～ 2016年11月号(第56号)

「四つ葉のクローバー新聞～心をひとつに!～」をお届けします。

この新聞では、山元町や地域包括支援センターをはじめ、山元町社会福祉協議会「やまもと復興応援センター」の復興応援活動、そのほか様々な情報をお伝えしています。

## 心をひとつに!『やまもと復興応援センター』

### 宮城県立山元支援学校から町民グラウンド仮設住宅に ビオラの鉢植えプレゼント



生徒が種から育てた  
ビオラ↓



10月26日(水)、町民グラウンド仮設住宅にて山元支援学校の生徒がビオラの鉢植えを住民に配布しました。この活動は花いっぱい運動の一環によるもので山元支援学校周辺の施設や病院などにも配布されました。やまもと復興応援センターでは、生徒達に同行し、配布の協力をしました。鉢植えをもらった住民の方々は嬉しそうに鉢植えを受け取っていました。



### 体調管理に注意!



季節の変わり目になり体調を崩す方が増えています。天気が体調に及ぼす影響については、かつての『ヨツクロ新聞』でもお伝えしましたが、ついつい忘れがちになってしまうものです。

天気と身体の関係をおろそかにしているわけではないけれど、膝が痛くなったり、頭痛がしたり、体の節々が痛くなったり…。悩ましい時期ですね。

ゆっくり休む、無理をしない、しっかりと食事をする。当たり前のようですが、規則正しい生活をする事で防げる痛みもあるのではないのでしょうか。

### 福祉まつりへのご来場、



### ありがとうございました!

10月1日(土)、山元町体育文化センターにて第2回やまもと地域交流福祉まつりが行われました!晴天の中、館内ではステージ発表、館外では協力団体による出店にぎわいました。町民グラウンド仮設からも大勢ご参加いただきました。応援センターはスーパーボール、ヨーヨーすくいのブースを出店しました。



館外の様子

センター出店

山元音頭の様子

## 宮城病院周辺地区の復興公営住宅がまもなく完成します

現在、応急仮設住宅にお住いの方々の主な再建先である「宮城病院周辺地区の復興公営住宅」については、12月から翌年にかけて順次引き渡しになります。これに伴い、引越しをされる方は、下記の手続きが必要となりますので、もう一度ご確認ください。



宮城病院周辺地区見学会の様子

### 1. 仮設住宅の退去に関する手続き

- ①退去する1ヶ月前に「応急仮設住宅返還届」を提出してください。
- ②エアコンなどは再建先でも使用できます。必要な方は「備品譲渡申請書」を提出してください。  
(対象備品；エアコン・暖房器具・カーテン・照明器具・ガスコンロ・暖房便座など)
- ③お住まいになったお部屋を掃除していただき、退去検査日（平日9：00～16：30）を予約してください。  
※ご自身で設置した棚などは、各自で撤去してください。  
※届を提出される際、認め印が必要となります。

### 2. 再建支援補助金に関する手続き

引越し代と生活支度金の申請ができます。申請は入居者説明会にて行うことができますので、説明会においてになる際は、申請に必要なものをご持参ください。なお、事前の相談なども受け付けておりますので、お気軽に被災者支援室にお電話ください。

○補助金の申請に必要なもの

①引越し代の見積書（引越しの予定が決まっている方）

②り災証明書（被災者支援室にて再発行可能）

※発行には、ご本人の運転免許証、保険証などがが必要です。

③ハンコ（認め印）

④通帳（振込先の確認用）

※被災区域によって補助の対象にならない場合もございますので、あらかじめご確認願います。

**山元町役場被災者支援室 電話；0223-29-8003**